

同時開催!! 内川学5× 頭のナカミ全部出し!!



連続講座

昭和初期の通り丁×まちの明日を考える

内川学5 × 商店街

2014年2月11日(火・祝)

<開場> 13:00 <開会> 13:30

鶴岡まちなかキネマ

参加費無料

キネマ3

*どなたでもご参加できます。(要事前申込)

*プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

主催：山王まちづくり株式会社 / 東北公益文科大学公益総合研究センター公益ビジネス研究プロジェクト

後援：株式会社 まちづくり鶴岡 / 山王商店街振興組合 / NPO法人公益のふるさと創り鶴岡

同時開催 !! 内川学5×頭のナカミ全部出し !!

内川学5×商店街

連続講座

昭和初期の通り丁×まちの明日を考える

開催趣旨

鶴岡の中心市街地を流れる内川は、かつて庄内の人びとの暮らしを繋げる大切な存在でした。連続講座「内川学」では、この環境的・文化的資源である川を人びとの暮らしの中に再びうまく活かすことができるよう、内川の持つ可能性や課題を発見・整理することを数年間に渡り続けてきました。

今回の「内川学5」では、【第1部】1930年代、大正末期から昭和初期頃の通り丁（旧町名：下肴町／五日町／三日町／十日町界限）にみられる生活様式の変化や、商いに見られる当時の時代背景をつぶさに観察し、現代のまちづくりにも通じるヒントを読み解いていきます。

後半の【第2部】では、このまちで暮らしている若手事業者・生活者・大学生とともに、現状認識（共有）からスタートし、これからのまちをどうしていきたいか、参加者それぞれの頭のナカミを全部出し尽くすトークセッション!! 後半には客席も一緒になってトークを加速させ、一人一人が心の中に抱えている理想や大きな夢をどうしたら応援できるのか？そして自分たちが住んでいるまちをより楽しくすることに向けての道筋を、若手から力強く発信します!!

鶴岡をよりよいまちにしたいとお考えの皆さま、この機会にぜひご参加ください!!

プログラム 2月11日（火・祝）@ 鶴岡まちなかキネマ <キネマ3>

13:00	開 場	参加費無料
13:30	開 会【挨拶】 三浦 新（山王商店街振興組合理事長）	
13:40	【第1部】内川学5 [50分]	
	・【基調講演】「愉しきかな1930年代」 高谷 時彦（東北公益文科大学 特任教授）	
	・【研究発表】「通り丁のまちなみと人びとの暮らし ～大正末期から昭和初期頃～」 國井 美保（東北公益文科大学公益総合研究センター学外研究員）	
14:30	【第2部】未来トーク [90分]	
	「頭のナカミ全部出し!! ～まちの明日を考える～」	
	トーク参加者： 松田 博美（株式会社トキワ屋） 北風 秀明（山王夢食堂店 店主／株式会社アイディア代表） 三浦 雄大（IDEHA Creation） 余語 結桂（東北公益文科大学 学生） ファシリテーター： 橋本匡史（山王まちづくり株式会社）	
16:00	閉 会【挨拶】 阿部 等（NPO 法人 公益のふるさと創り鶴岡）	

お問合せ／お申込先

東北公益文科大学公益総合研究センター（東北公益文科大学鶴岡キャンパス内）
〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 14-1 tel.0235-29-0555 fax.0235-29-0556

*参加は無料ですが事前申込が必要です。下記項目を電話またはファックスにてお申込みください。-----

名前 電話 住所